

【教育目標】 学び合い、支え合う吉小の子

めざす児童の姿

- (総) 学校生活を楽しく送っている子
- (知) 自ら考え、主体的に学び合う子
- (徳) 思いやりのある言動をとれる子、明るいあいさつができる子
- (体) 健康でねばり強い子

めざす教職員の姿

- ・明るく情熱をもって子どもの教育にあたる教職員
- ・子どもの気持ちを理解し心に寄り添った指導・支援ができる教職員
- ・研修、修養に努め指導力を高めようと努力する教職員
- ・公務員としての自覚を強くもつ教職員

【めざす学校像・学校経営方針】

- 「学校が楽しい」と目を輝かせて登校する児童で溢れる学校・・・「学力向上」並びに「豊かな心の育成」に重点を置いた教育
- 学校の教育課題解決に向けて全力で取り組む教職員が集う学校・・・学習指導力向上や「いじめ・不登校の未然防止・適切な初動対応」に重点を置いた研修・職場の雰囲気づくり
- 学校の教育に対して保護者や地域から全幅の信頼を得られる学校・・・健康で安全・安心な生活を送るための実践力・生活習慣を育むことに重点を置いた学校、保護者、地域三位一体の取組

「吉小っ子 4Like」

学校が好き

学びが好き

友達が好き

自分が好き

図書館の壁画 「一人ひとりの輝きを」を大切に！

確かな学力

目標

- 「授業が分かる(児童)」の肯定的な回答 95%以上
- 「授業を受けるのが好き(児童)」の肯定的な回答 90%以上
- 1月実施のNRTで国、算とも標準値平均 51 を上回る

豊かな心

目標

- 「あいさつ・返事(児童)」の肯定的な回答 90%以上
- OQU「学級不満定児童」4%以下 並びに侵害行為認知割合 前年度以下
- 「思いやり」に係る児童アンケートの肯定的割合 80%以上

望ましい生活習慣

目標

- 休み時間に体を動かして遊ぶことが好きな児童 85%以上
- 「体育好き」の児童の割合 92%以上

安全・安心

目標

- いじめの報告ミス 0件
- いじめ重大事態の発生 0件
- 不登校児童へ必要な支援なし 0件
- 児童の交通事故・食物アレルギー事故 0件
- 教職員の非違行為(体罰等) 0件

【総合目標】 ○ 「学校が楽しい」と回答した児童の割合 95%以上 ○ 「吉田小の教育活動に満足している」と回答した保護者の割合 95%以上

目標達成に向けた方策

- リーディングスキルの視点を取り入れながら思考力・判断力・表現力を育成する授業を計画・実践する。
- 子どもとともに問い(◎中心課題)を設定し、構造的な板書を基盤とした授業をする。
- 学年部で校内研究のテーマに沿った授業づくりと公開授業を行い、指導力アップを図る。
- 燕長善タイムの計画に沿って読解力育成を図る。

- 学級・学年で、進んであいさつをする年間取組を4月に計画し、それを実践していくことであいさつのよさに気付かせる。また、随時振り返りを行うことで、あいさつにかかわる児童の意識を高めていく。
- 学年や学級で、人間関係づくりや友だちを認める時間を随時設定する。また、行事の機会を捉えて、望ましい人間関係づくりを強化する指導を学年で行う。
- 「褒める・認める」ことを基盤とした学級・学年経営を行い、児童の自己肯定感を高める。また、インクルーシブ教育の充実を図り、子どもの個性を認め合う指導の充実を図る。

- 遊具や遊び道具の開放を工夫したり、体を動かす遊びを紹介したりして児童が遊びに関心をもつようにする。
- 自身の目標を達成したことに喜びを感じる体育授業を工夫する。

- 差別や偏見がない、間違いを許容するなど、互いの人権を尊重し、温かい雰囲気をつくる。
- 「子どもとともに1・2・3運動」を徹底するとともに、不登校リスクのある児童に対しては、担任以外の職員も積極的に関わり、児童の居場所を増やす。
- 日頃からアンテナを高くして児童の人間関係を観察すると共に、年5回のいじめアンケートの内容を踏まえて、早期に教育相談や良好な人間関係づくり等に努める。
- 児童や保護者の状況、ニーズに応じてSC、SSW等の外部機関を積極的に活用する。
- 校内食物アレルギー研修を実施すると共に、誤食防止マニュアルに沿った給食指導がなされているかを頻繁に確認する。

【保護者や地域との連携】

- 学校支援ボランティアとの連携により、以下の活動を継続
 - ・ 「あいさつ運動」 ・ 「登下校の見守り隊」 放課後学習教室「まなびや」
 - ・ 学校の花壇を整備するフラワーサロンクラブ活動
 - ・ 校外学習の引率補助
 - ・ 教科学習における指導補助(味噌づくり、鋳造銅器体験、米作り等)
 - ・ 学校行事(マラソン記録会等)のお手伝い
- 吉田地区まちづくり協議会や各種団体(吉田おはなしの会、食生活改善推進委員会等)との連携による体験活動の充実
- PTA 活動 ○ 保小中の校種連携

【CS体制】

- 学校運営協議会の意見を踏まえた教育活動の創造
 - ・ 年3～4回実施
 - ・ 委員による学校視察
 - ・ 学校課題解決に向けた話し合い

【教職員の資質向上】

- 市教育委員会の学校訪問による学習指導力向上研修
- 読解力向上を目指す校内研修
- 生徒指導・児童理解を深める研修
- 学期に1回非違行為根絶研修を開催
- 食物アレルギー研修 ○ 救急法講習
- OGIGA スクール構想に伴うchromebook活用研修
- 若手育成委員会による指導力向上研修

【その他】

- 教育活動の情報発信・収集
 - ・ ホームページ
 - ・ マチコミメール
 - ・ 学校便り ・ 学年便り
- 学校評価と教員評価の連動
 - ・ 学校課題解決に向けた目標と取組内容を記載する自己申告シートの作成と自己評価